「赤旗」宣伝スポット　　　　　　　　　　　　　　　　２０２４年１１月

こんにちは。日本共産党です。「しんぶん赤旗」のお勧めにまいりました。確かな情報、真実を伝え、希望を運ぶ「しんぶん赤旗」を、ぜひ、お読みください。

※「しんぶん赤旗」日刊紙は、１カ月３４９７円。スマホで読める電子版もあります。電子版３週間無料お試しキャンペーン中です。週刊の「しんぶん赤旗」日曜版は、１カ月９９０円です。ぜひ、お読みください。

●与党の衆議院過半数割れは、日本共産党の「しんぶん赤旗」の裏金スクープが決定打でした。「自民一強」の時代は終わり、国民の願いにそった法案を通す条件が広がっています。政治を動かす「しんぶん赤旗」を、ぜひ、お読みください。

●石破首相は、総選挙で厳しい審判が下ったのに、「裏金」を反省せず、企業・団体献金にしがみついています。金権腐敗政治を徹底追及する「しんぶん赤旗」を、ぜひ、お読みください。

●選択的夫婦別姓や同性婚の実現など、ジェンダー平等を求める動きが広がっています。誰もが人間らしく尊厳を持って生きられるジェンダー平等社会を目指す「しんぶん赤旗」を、ぜひ、お読みください。

●高すぎる学費の、さらなる値上げなど、あり得ません。学費を下げ、給付型奨学金を充実させ、学生が安心して学べる環境を作りましょう。「学費ゼロ」をめざす「しんぶん赤旗」を、ぜひ、お読みください。

●「マイナ保険証」の強要、紙の健康保険証の廃止は、医療と国民の命をないがしろにするものです。健康保険証の存続を求める、「しんぶん赤旗」を、ぜひ、お読みください。

※

●日本原水爆被害者団体協議会へのノーベル平和賞は、核兵器廃絶を求める運動と世論こそ、核兵器を使わせない力であることを示しました。核兵器廃絶をめざす、「しんぶん赤旗」をぜひ、お読みください。

●５年間で４３兆円もの軍事費をつぎ込む自民党政権。日本共産党は、憲法９条を生かした外交の力で平和をつくる「東アジア平和提言」を提唱しています。平和を守る「しんぶん赤旗」を、ぜひ、お読みください。

●気候危機の打開は待ったなしです。石炭火力も原発もゼロにして、太陽光・風力などの再生可能エネルギーや省エネを大規模にひろげましょう。気候危機打開をめざす「しんぶん赤旗」を、ぜひ、お読みください。

●囲碁・将棋の新人王戦は、プロ棋士の登竜門として注目されています。囲碁の一力遼名人、将棋の藤井聡太七冠も新人王経験者です。新人王戦を主催する「しんぶん赤旗」を、ぜひ、お読みください。

※くり返し